

令和5年度 矯正施設所在自治体会議近畿部会が開催されました！

令和5年度の矯正施設所在自治体会議近畿部会が、令和6年1月18日（木）、和歌山刑務所（女子刑務所）において開催されました。今年度は和歌山市が主催、議長を佐藤哲也和歌山副市長が勤められ、10自治体から8名の担当者が出席されました。

まず、和歌山刑務所長から施設の概況説明を行い、引き続き出席者一同、施設見学を行いました。



議長の佐藤哲也副市長

施設見学では、食堂や作業が行われている工場のほか、一般の方にも利用いただいている「白百合美容室」もご覧いただきました。

施設見学終了後、本会議の開会となり、冒頭、佐藤哲也和歌山副市長からの御挨拶に続いて、各自治体や所在の矯正施設が行っている広報啓発の取組に関する情報共有は以下のとおりでした。

矯正施設所在自治体会議

令和元年6月12日、矯正施設が所在する市町村の首長間でネットワークを形成し、矯正施設が所在する自治体が率先して、地域ぐるみの再犯防止施策の推進、矯正施設の人的・物的資源を活用した地域創生策等のために、情報交換、調査研究、国及び都道府県への政策提言、地域住民への啓発活動等を行うとして設立されました。



自治体と矯正施設からの情報を共有しました。

自治体・施設の取組

京都市

「市民しんぶん」での掲載やパネル展示。京都市職員への研修において、市職員その他、大学生を積極的に参加させている。

奈良少年院

奈良地区更生保護女性会と協力し、栽培したヒマワリを奈良市役所に設置。市役所と協力して矯正教育の院外実施の職場体験を行った。

姫路市

姫路少年刑務所と連携し、同所弁論大会及び矯正展の後援、市広報誌への掲載や講話を実施した。

姫路少年刑務所

受刑者による弁論大会について、発表者本人たちに自信が付き、更生の決意を固めさせるとともに、本弁論大会を聞いている受刑者たちにも更生の決意の促しにつながると感じた。

質疑応答では、京都市に対し、対象となる研修参加者についての質問があり、京都市からは、市職員のほか、研修内容に興味を持ってくれそうな大学教授や大学生、研修内容について積極的な発信が期待できる若者（学校や家庭など）をターゲットに広報する等の工夫を行っているとの回答がありました。

質疑応答

今回の矯正施設所在自治体会議において、大阪矯正管区から以下の情報提供を行いました。

- ・令和5年4月現在、100自治体が矯正所在自治体会議に参加
- ・地方再犯防止推進計画等の策定状況
- ・地域による包摂の推進として、所在自治体等との連携協力体制の強化
- ・ブロック別再犯防止シンポジウムの開催



作業専門官
つくる

令和5年度 再犯防止施策の推進に向けた地域連携セミナー

地域連携セミナーとは、

令和5年3月に閣議決定された第二次再犯防止推進計画の重点課題の一つに「**地域による包摂の推進**」があり、ここでは**国・県・市区町村の役割**が明確にされ、地域の住民に身近な基礎自治体として、適切なサービスが提供されるよう努めることが明記されています。

セミナーでは、**国・県・市町村が一丸となった取組**の検討や**情報の提供**等を行い、再犯防止施策への推進に向け学びを深めます。

地域とともに更生支援

連携、
大切に
すね。



刑務官
みま

和歌山県地域連携セミナー

令和6年1月24日、県民交流プラザ和歌山ビッグ愛にて、和歌山県県民生活課と大阪矯正管区の共催で開催しました。

第一部は、**当課**や**近畿地方更生保護委員会**からの国の情報提供及び**和歌山県**と県内で唯一地方再犯防止推進計画を策定している**みなべ町**から計画の概要や策定後の取組などが説明されました。

その後、奈良県の更生支援の条例に基づき設立された「**一般財団法人『かがやきホーム』**」による更生支援の取組の紹介に続き、刑務所出所後「かがやきホーム」に直接雇用されている研修員からの講話では、地域からの支援を受けて、**日々の生活に感謝の気持ち**が芽生えてきているとの思いが語られました。

第二部では、架空の事例を地域や自治体において想定される支援についてグループワーク形式で検討を行い、その後各グループからの発表を皆で共有しました。



事例では相談窓口での対応について、各地域で活用が見込まれる社会資源、連携が取れる機関等を想定して事例の検討へと進み、**相談者の主訴をしっかりと把握した上で、関係機関の連携で行っていくことの必要性**が改めて確認されました。



奈良県地域連携セミナー

更生支援企画課だより23号でも御紹介させていただきましたとおり、令和5年11月30日、奈良県社会福祉総合センターにて、大阪矯正管区、近畿地方更生保護委員会及び奈良保護観察所の主催、奈良県の後援を受けて開催しました。

第一部は、**法務省各機関**からの情報提供、第二部は、地域における再犯防止・更生支援の取組として、**奈良県**及び**県**の条例で設立された「**一般財団法人『かがやきホーム』**」をはじめ、**奈良県地域生活定着支援センター**、**奈良県発達障害者支援センター**でいあーでの取組事例などが紹介されました。

また、**少年鑑別所**が行っている地域援助や**奈良市**が作成した「相談窓口ハンドブック」紹介もありました。



地域とともに再犯防止